

令和元年度横浜市史資料室 展示会

# YOKOHAMA1989

## —“平成”スタート—

“平成”がスタートした1989年は、日本はバブル景気の絶頂にあり、横浜市は開港130年・市政100周年の記念年でした。

その年、横浜では横浜博覧会「YES'89」が開催され、また、横浜ベイブリッジなどもこの年に開通し、今日ある横浜の姿の大枠が形作られています。一方で、ベルリンの壁の崩壊など、戦後長く続いた内外の秩序が崩れた年でもあり、「失われた20年」と呼ばれる混迷の時代が始まろうとしていた時期でもあります。

令和の時代の始まりとなる今年度は、昨年度（平成30年度）の市史資料室内展示「YOKOHAMA1968 -50年前、日本が最も熱かったあの1年」に続き、戦後日本のもう一つの転換点である1989年の横浜を振り返ります。

あわせて、講演会「“平成元年”の横浜を見説く・読み解く」を開催します。

### 1 会期等

- 会 期：令和元年7月13日（土）～9月23日（月・祝）  
※毎週日曜日及び7月16日（火）、8月13日（火）、9月17日（火）は休室
- 時 間：午前9時30分～午後5時
- 会 場：横浜市中央図書館地下1階ホワイエ（ホール前）、横浜市史資料室内展示
- 所 在 地：横浜市西区老松町1番地  
京浜急行線「日ノ出町駅」徒歩5分、JR・市営地下鉄線「桜木町駅」徒歩10分  
市営バス103系統「野毛坂」徒歩1分、市営バス89系統「中央図書館」徒歩1分
- 入 場 料：無料

### 2 主催／共催／協力／企画運営

- 主 催：横浜市史資料室
- 共 催：（株）神奈川新聞社
- 協 力：横浜市中央図書館・横浜都市発展記念館
- 企画運営：（公財）横浜市ふるさと歴史財団近現代歴史資料課 市史資料室担当



〈横浜博覧会の光景〉

左：三井・東芝ガリバー館  
右：東京電力館

【裏面あり】

### 3 内容／構成

#### 中央図書館地下1階ホワイエ（ホール前）

- ①1980年代の日本と横浜／②「六大事業」の到達点／  
③バブル経済と「重厚長大」産業の凋落／④“昭和”の  
終焉／⑤横浜博覧会の開幕と賑わい／⑥ベイブリッジ  
完成と「コンテナ街道」／⑦新たな“集い”の創出  
／⑧混沌と低迷の90年代へ

#### 市史資料室内展示

- ①A“ブルアちゃん”を憶えていますか？／②B1989年の  
横浜—公文書にみる“平成元年”／③C横浜市広報ポス  
ターの“平成元年”



〈ベイブリッジ渡り初めの子どもたち〉

(1989年9月27日)

### 4 見どころ

本展示は、1989(昭和64・平成元)年を、高度経済成長期から取り組まれてきた横浜独自の都市改造プラン「六大事業」の“目鼻立ちが整った”一定の完成期ととらえ、横浜博覧会を中心に新たな都市の誕生として位置づけ、横浜市史資料室が所蔵する写真および「神奈川新聞」関連記事などで跡づける。また、映像で記録が残される時代であることかながみて、展示会場あるいは講演会でいくつかの歴史的映像を紹介する。

### 5 関連事業

#### ◎講演会 「“平成元年”の横浜を見説く・読み解く」事前申込制 参加無料

- ▶「映像で説く平成元年の横浜」平野 正裕(横浜市史資料室主任調査研究員)
- ▶「『神奈川新聞』が報じた平成元年」平松 晃一 氏(神奈川新聞アーカイブズ)

〈主催：横浜市史資料室／共催：(株)神奈川新聞社／協力：横浜中央図書館・横浜都市発展記念館〉

開催日時：8月24日(土)午後1時30分～4時30分 (開場：午後1時)

会場：横浜中央図書館地下1階ホール/定員：160人(応募多数の場合抽選)

申込方法：往復はがきに、応募者全員の氏名、住所、電話番号を明記し、下記に郵送してください。(はがき1枚につき、2人まで応募可)

宛先：〒220-0032 横浜市西区老松町1 横浜中央図書館地下1階  
横浜市史資料室

申込締切：8月14日(水)必着 ※抽選結果は8月15日(木)以降、郵送にてお知らせします。

〔\*講演会で手話通訳を希望される場合は8月16日までに横浜市史資料室に御連絡ください。〕  
Tel：045-251-3260 Fax：045-251-7321 Eメール：[so-sisiriyou@city.yokohama.jp](mailto:so-sisiriyou@city.yokohama.jp)

#### ◎展示解説 申込不要 参加無料

7月20日(土)、8月17日(土)、9月14日(土) 各日午後2時～(1時間程度)

\*展示室入口にお集まり下さい。

### 6 取材について

現地取材される場合は、事前に下記まで御連絡ください。  
(横浜市史資料室担当係長 望月 Tel：045-251-3260)

お問合せ先

総務局行政・情報マネジメント課文書管理担当課長 金川 守 Tel：045-307-0304